

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会生涯学習文化課	■担当係	社会教育係
■評価事業名称	社会教育関係職員研修		
■評価事業コード	400300 - 049	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	02 社会教育の充実	
	■施策	02 いきいきとした地域社会をつくる社会教育の推進	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市教育振興基本計画		
■事業の目的と概要	知識・技術を習得し、人づくりを目指す。各種専門研修で知識・専門性を養う。社会教育主事講習で資格取得		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	社会教育関係職員研修	職員等		各種専門研修13回、延151人受講

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	75	82	141	145	
人件費	2,223	2,372	2,920	2,990	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,298	2,454	3,061	3,135	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	受講者数	157人	71人	56人	151人	受講延べ人数
02	受講研修講座数	18講座	14講座	9講座	13講座	
03	1講座当たり受講者数	8.7人	5.1人	6.2人	11.6人	受講者数÷講座数

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	受講者1人当たりコスト	14.7千円	35千円	54.6千円	20.7千円	
05	講座1回当たりコスト	127.7千円	175.3千円	340.1千円	241.1千円	

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

県、県社会教育連絡協議会から連絡がある都度、メール等を活用して講座案内を交流センターへ通知し、必要な研修を受講している

### 問題点・課題等

県生涯学習センターの所在地が遠く、移動に不安があるため受講をためらう職員もおり、受講のために送迎が必要になる

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明